白球を追い交流

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央１-１-１１
ＥＮＹビル２Ｆ
029-221-4008
発行責任者　大和田亨
編集責任者　坂本公則

新緑深まる5月17・18日、都内「大井ふ頭中央海浜公園・野球場」にて、第13回国労東日本本部軟式野球大会が開催されました。東日本本部管内から、盛岡・秋田・仙台・新潟・高崎・水戸・千葉・長野・東京地本Ａ・東京地本Ｂが参加し総勢２０９名（選手団・審判団・大会役員）が交流しました。

主催者を代表し東日本本部高野委員長から、昨年は東日本大震災で中止となりました。今大会は、被災された組合員ともに親睦と交流を深めて頂きたいと挨拶しました。力強い選手宣誓を水戸地方本部が行い、五月晴れの大空に響きわたり二日間の熱戦に火ぶたが切られました。

善戦健闘するチーム水戸

チーム水戸は、初戦に秋田地方本部チームと予選一回戦が行なわれました。初戦のバッテリーに、根本浩臣投手と久古悟捕手を起用しました。強豪の秋田地方本部チームは、投打が噛み合い根本浩臣投手を苦しめました。

一方、チーム水戸は普段の練習不足もあり打撃・守備等で荒さが見られ、暑さとの闘いもあり中盤から後半にかけ、大量得点を与え初戦を飾ることが出来ませんでした。

二日目の18日は、盛岡地方本部チームと対戦しました。チーム水戸は初戦の疲れも見せず、根本浩臣投手から亀岩広明投手へと変更し力投しました。中盤から突然、亀岩広明投手が崩れ盛岡地方本部チームに攻め込まれました。チーム水戸は、一回表に大量点を得るものの、中盤から疲れも見られ投打が噛み合わず、一気に盛岡地方本部チームに突き放され惜敗しました。

二日間の大会に参加された皆さんご苦労様でした。怪我もなく大会に貢献できました。

職場・地域の活動に自信を持ち、引き続き、組織拡大に全力をあげよう！

チーム水戸地本

監督	坂本公則
主将	根本浩臣
選手	鬼沢　勉
選手	岡本高明
選手	久田勝美
選手	亀岩広明
選手	久古　悟
選手	益子隆二
選手	菊地　悟
選手	塙　久夫
選手	田川耕一

大会開会式は選手入場から始まり、優勝旗返還、審判長諸注意、選手宣誓、始球式と行い大会に臨みました。始球式には高野委員長が投げ、捕手に樋口執行委員、迎え撃つバッターに武笠執行委員が立ちました。

高野委員長の大きなカーブを見逃した武笠執行委員に大歓声。大会を大いに盛り上げました。